

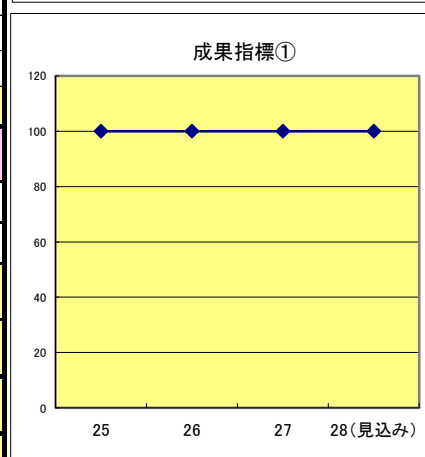
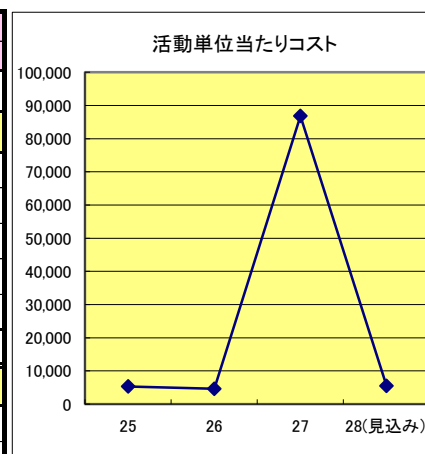
平成 28 年度 事務事業評価シート (平成 27 年度実施事業)

整理番号

生観03

事務事業名			駒ヶ谷駅西側公園事業		予算科目	会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち			款	8	土木費	
	施策(節)	8	観光振興・都市交流			項	4	都市計画費	
	施策の方向	(1)	地域資源の活用と観光資源の創出			目	3	公園費	
関連する計画等					事業	4	駒ヶ谷駅西側公園管理		
					作成部署	観光課			
					(連絡先)	072 - 958 - 1111 内線 2742			
事業の概要(目的・内容)			駒ヶ谷駅西側公園は、廃止された都市計画道路「河原城駒ヶ谷線」の道路及び公園予定地として用地買収された。当公園は、駒ヶ谷駅に隣接し交通アクセスが良い。また、駐車場を整備しており地域住民はもとより他地区からの来園も可能である。また、公園機能はもとより、地域のにぎわいを目的とした公園であるため、ステージを完備し定期的な軽トラ市や収穫祭、はびきのの夕べなど開催している。さらに一般団体への公園使用を許可し、地域の活性化に努めている。						
根拠法令等									
事業期間			☐ 10年以上 ☐ 5年以上10年未満 ☒ 5年未満 (平成 24 年度開始)						
事業開始時からの状況変化			平成24年度開園。平成27年度において、子供遊具(つぶたん遊具)やシェルター(日除け)、ベンチ設置等の整備工事事業を実施し公園施設の充実を図った。						
実施手法			☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()						
委託先			☒ 市外郭団体委託 名称(みのりの里)		委託内容	施設管理運営業務、機械警備業務 浄化槽点検清掃業務			
			☒ 民間委託 ☐ その他						

区 分		25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		1,953	1,689	30,503	1,419
人件費【2】 (千円)		0	0	1,292	591
職員数	正規職員	人	人	0.18 人	0.08 人
	再任用職員	人	人	人	人
	嘱託員	人	人	人	人
	臨時職員	人	人	人	人
	非常勤職員	人	人	人	人
超過勤務(参考) (時間)		時間	時間	時間	時間
総事業費【1】+【2】 【A】 (千円)		1,953	1,689	31,795	2,010
財源内訳	国庫支出金 (千円)				
	府支出金 (千円)				
	市債 (千円)				
	その他 (使用料・手数料等) (千円)				
	一般財源 【B】 (千円)	1,953	1,689	31,795	2,010
活動指標 (事業の活動実績) 【C】		25年度	26年度	27年度	28年度 (見込み)
① 開園日	単位 日	365	365	366	365
②					
活動単位当たりコスト (【A】÷【C】①)		5,351 円	4,627 円	86,872 円	5,506 円
活動単位当たり一般財源額 (【B】÷【C】①)		5,351 円	4,627 円	86,872 円	5,506 円
市民1人当たりコスト (【A】÷人口)		17 円	15 円	277 円	18 円
一般財源【B】の推移(前年度比)			▲ 13.5 %	1,782.5 %	▲ 93.7 %
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ✓) ※該当項目すべてに✓		☐ 1. 制度改正・事業の見直しなど ☐ 2. 左記			
		☐ 3. 物価・賃金水準などの変動 ☐ 4. 国庫			
		☒ 5. その他(遊具設置に係る設計費および工事費の			



成果指標 (事業の達成度)	指標名		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	①	事業推進率	%	目標	100	100	100
	(式又は説明)	適切な管理運営達成度		実績	100	100	100
	②			目標			達成率(%)
	(式又は説明)			実績			100.0%

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有
		○						○		

分析・評価	視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
	妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	☒	☐	☐	つぶたん遊具設置後、幼稚園等の遠足や家族など多くの子供たちが来園しにぎわっている。地域の憩いの場ともなっており利用度が高い。
		市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	☒	☐	☐	
		他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	☐	☐	☒	
		事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	☒	☐	☐	
	効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	☒	☐	☐	観光農園、駒ヶ谷駅駐車場を含めて管理運営業務を民間業者へ委託している。27年度よりガーデン倶楽部を設立。有償ボランティア会員により、月に1～2回観光農園と合わせて除草作業等を実施。
		使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	☐	☐	☒	
		人員を削減する余地がない	☒	☐	☐	
		事業費を削減する余地がない	☒	☐	☐	
		国・府の事業や市の他事業と重複していない	☒	☐	☐	
		市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	☐	☐	☒	
		民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	☒	☐	☐	
	協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	☒	☐	☐	つぶたん遊具等は、アンケート調査を含め、総合的に検討し設置した。また、1部のイベントでは、地元町会等が参加し地域協力を得ている。
	有効性	成果指標の実績値は目標値以上である	☒	☐	☐	遊具設置により来園者が増加した。
	達成度	成果指標は前年度より向上している	☒	☐	☐	安心安全を目指し、にぎわいと安らぎを提供する管理運営を継続する。

担当部局評価	総合評価	
	☒ 継続 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 (概ね現行どおり継続して実施) (実施方法の改善を検討する) (事業規模の縮小を検討する) (廃止・休止を検討する)	
	今後に向けて(取組方針・具体的な改善改革案など)	
	イベントのできる公園としてにぎわいと安らぎのある快適な公園を目指し、観光振興の一助となる公園づくりに努める。また、隣接する観光農園や大阪府石川河川公園との連携による駒ヶ谷駅西側公園の新たな活用方法を検討する。	
行革本部評価	総合評価	評価理由・意見
	☐ 継続 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止	